

CRO事業

CRO事業は、当社を中心に展開しています。

モニタリング業務は、抗がん剤、糖尿病、高血圧、中枢神経治療薬試験を中心とする開発段階および製造販売後の試験が既存・新規受注双方のプロジェクトで順調に推移しました。

統計解析業務、安全性情報業務、メディカルライティング業務は、前連結会計年度（以下「前期」）と比較して売上が増加しましたが、データマネジメント業務、登録・進捗管理業務は業務量の減少、新規プロジェクトの遅延などにより前期比で売上が減少しました。

主に製造販売後調査などを受託しているデータセンター業務は、業務量の減少、新規プロジェクトの遅延などにより、前期比で売上が減少しました。

新規事業の企画立案・サービスを行う臨床研究推進センターは、既存プロジェクトの遂行と新規プロジェクトの獲得に邁進しましたが、売上は前期比で微増となりました。

以上の結果、当社個別の業績は前期比で増収減益となりました。

連結子会社に関して、国内では、派遣型CRO業務を行う株式会社イーピーメイトの業績が拡大し、前期比で大幅な増収増益となりました。

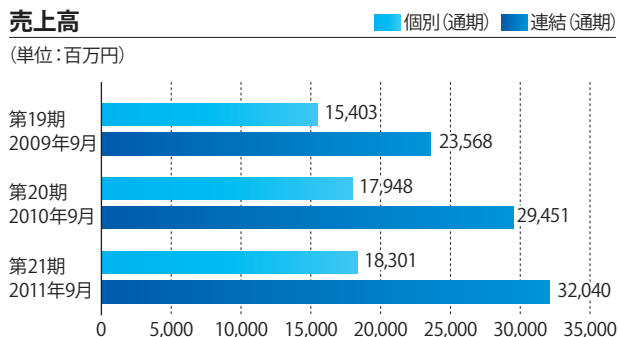
2010年12月に100%子会社とした株式会社SCGは、生物学的同等性試験関連のCRO業務と薬剤分析業務サービスを中心に行っており、当社とのシナジーを追求しながら新規受注獲得に努めた結果、売上・営業利益ともに堅調に推移しました。

BPOを行う会社として2010年12月に設立したEMS株式会

業績の推移

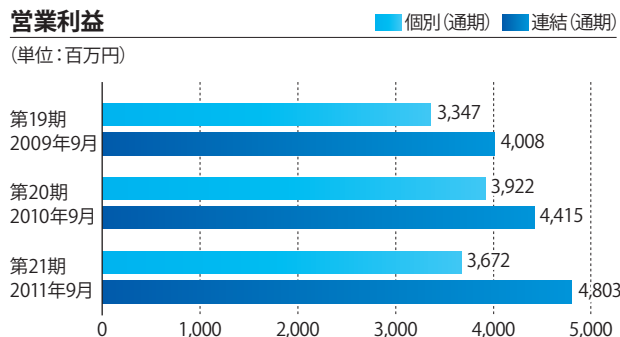
売上高

(単位：百万円)



営業利益

(単位：百万円)



社は、立ち上げに必要な先行投資的費用を臨時案件の収入および経費節減などでカバーした結果、計画通りの収益をあげました。

非臨床業務を行うエルエスジー株式会社グループは、研究用動物市場での過剰供給によって受注が低迷し、苦戦しました。

海外では、2011年9月に当社に吸収合併したEPSインターナショナル株式会社をはじめ、グループ会社である上海日新医薬発展有限公司、EPSシンガポール、EPS香港、EPS韓国、台湾支店がアジアを中心に多国間での臨床試験に係るCRO業務の新規受注に努めた結果、業績が改善傾向となっています。

以上の結果、CRO事業の連結売上高は21,153百万円(前期比7.7%増)、連結営業利益は3,735百万円(前期比4.2%

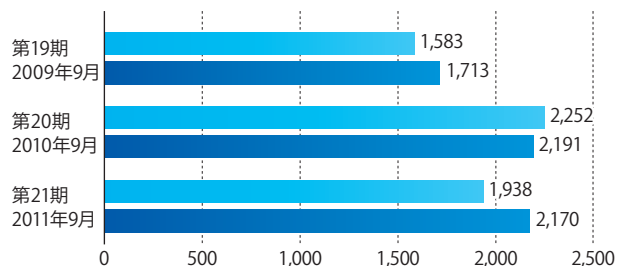
減)と、増収減益となりました。

### SMO事業

SMO事業は、株式会社イーピーメントと全面顧問股份有限公司(台湾台北市)が展開しています。株式会社イーピーメントは、提案型営業の推進による受注体制の強化を引き続き進めた結果、新規受注が増加し、大幅な増収増益となりました。全面顧問股份有限公司は新規受注獲得に努め、計画を若干下回ったものの一定の業績をあげました。その結果、SMO事業の連結売上高は4,629百万円(前期比14.1%増)、連結営業利益は639百万円(同5.5%増)と増収増益となりました。

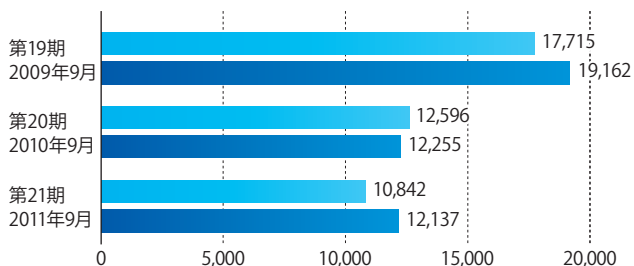
### 当期純利益

(単位:百万円)



### 1株当たり当期純利益

(単位:円、円未満切り捨て)



### CSO事業

CSO事業は、株式会社ファーマネットワークと株式会社メディカルラインが展開しています。株式会社ファーマネットワークは、引き続き合併後の体制を整備しながら新規受注に努めました。株式会社メディカルラインは、主力サービスであるDIの受託に加えてヘルスケアサービスなどが堅調に推移しました。これらの結果、CSO事業は売上・利益ともに大きく伸長し、連結売上高は5,437百万円(前期比28.5%増)、連結営業利益は404百万円(同374百万円増)となりました。

### 医薬・医療系IT事業

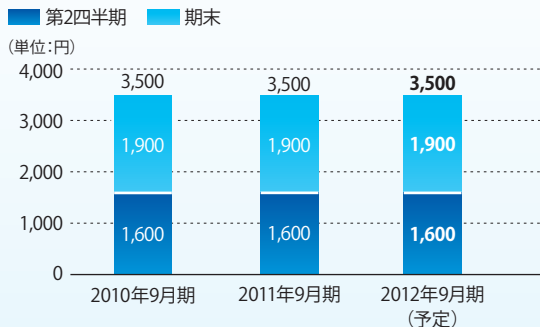
医薬・医療系IT関連事業は、主にイトライアル株式会社が展開しています。イトライアル株式会社は引き続きEDCを活用した臨床試験の新規受託に努めた結果、前期比で増収増益となりました。また中国において、往来軟件(北京)有限公司は、一般IT受託サービスから事業転換を図っている過程であり、前期と比較して減収となりましたが、経費削減などにより営業損失は縮小しました。その結果、IT関連事業の連結売上高は1,294百万円(前期比33.4%減)となり、連結営業利益は17百万円と黒字に転換しました。

上記のセグメントごとの連結売上高と連結営業利益は、

セグメント間の内部取引を含めて記載しています。それを控除した結果、当連結売上高は32,040百万円(前期比8.8%増)、連結営業利益は4,803百万円(同8.8%増)、連結経常利益は4,790百万円(同7.8%増)と増収増益となりましたが、少数株主利益等の増加により連結当期純利益は2,170百万円(同1.0%減)と減益となりました。

### 配当について

2011年9月期(第21期)の配当金は、1株当たり3,500円(第2四半期1,600円、期末1,900円)とさせていただきます。株主の皆様には引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



注：2010年9月期の配当金については、2010年3月31日を基準日として、株式1株を2株に分割したことを考慮した数値に置き換えており、分割前の数値は、第2四半期3,200円、期末1,900円、通期5,100円です。